

「関東・水と緑のネットワーク」～応募の手引き～

■応募締切 平成 29 年 6 月 30 日（金）必着

■応募書類 以下の要領で、ご用意ください。

1. 応募書類（所定様式）

- ・ ウェブサイトからダウンロードするか郵送で所定の様式を入手し、応募書類を作成のうえ、郵送でご応募下さい。
- ・ 応募書類は添付資料を含め、A4 判タテ、片面印刷で作成してください。
- ・ パンフレットなどの資料で記載事項を補う場合、資料に通し番号を付けて該当箇所を枠で囲うなど、対応が分かるようにしてください。（2. 添付資料の項参照）
- ・ 応募場所の全体の景観や特徴、取り組んでいる活動の様子などが分かる写真をご用意し、お送りください。

2. 添付資料

応募場所を示す以下の資料を添付して下さい。

- ① 応募場所の位置図（市販の地図や google マップ等使用し、周辺の様子が分かりやすく示された範囲の地図で応募場所を示してください。）
- ② 応募場所の概略図（構造や配置が分かる平面図など）

必要により、任意で以下の参考資料を添付することができます。

- ③ 応募様式に書ききれない補足事項（様式は自由で別紙に記載して下さい。）
- ④ 既成のパンフレットなど

※ 書類の書き方や添付資料について分からない場合などありましたら、「関東・水と緑のネットワーク事務局」までお気軽にご相談ください。

■支援内容

(1) 物理的支援（* 支援額の目安は上限 20 万円）

水と緑のネットワークを強化させる取り組みに対する金銭的支援です。

※団体の運営に係る経費（事務所賃貸料、備品購入費など）は対象外です。

※デジタルカメラ、パソコンなどの汎用性が高い物品購入費は対象外です。

※人件費は支援対象外です。ただし講演会、勉強会などの講師への謝金、植生管理作業などの外部委託（短期に限る）等は対象とします。申請する場合は、依頼先（講師名、委託団体名など）と予定する内容を明記してください。また謝金等と交通費を分けて記載してください。

〔支援例〕

- | | |
|--------------------|------------------------|
| ・ 自然体験活動に使用する物品購入費 | ・ 講演会の講師謝礼 |
| ・ パンフレット等広報資料作成費 | ・ 植生管理作業（樹木の伐採等）の外部委託費 |
| ・ 立ち入り防止杭の設置・補修費 | ・ 複数団体の共催による勉強会開催経費 |

(2) 技術的支援

選定地の保全管理方針や日常的な維持管理、水と緑のネットワーク形成の手法等について、アドバイスや情報提供をします。

※現状・課題と目標を含めて、希望する支援内容を具体的に記載してください。

[支援例]

- ・現状に適した植生管理の技術指導
- ・広報資料の活用策についてアドバイス
- ・維持管理手法、外来生物駆除等の技術指導
- ・団体間での交流促進方策について
- ・拠点の利活用についての情報提供

■選定審査について

- ・平成29年8月上旬までに審査を行います。
- ・選定審査は提出された応募書類・添付資料をもとに行います。
- ・選定審査の結果は、平成29年8月中旬頃（予定）に全応募者へ書面で通知します。

※審査の基準と内容例は以下の通りです。

基準	内容（例）
自然・景観の質	・質の高い自然・景観があり、地域の野生生物がくらす環境を目指している。
生物多様性保全上の意義	・地域固有の生物多様性を維持しようとしているか。 （地域・種・遺伝子レベルの生物多様性の視点）
ネットワーク拠点としての重要性	・地域の自然環境のつながりにおいて、拠点機能の強化に貢献するか。（水と緑のネットワークの視点）
保全管理の方針・計画	・明確な保全管理の方針や計画を有して活動を実施しているか。
実現性・持続可能性	・保全、維持管理、利活用を継続的に進めるための計画に具体的な実現性があり、他の主体との連携を含む実施体制が整っているか。
公益的な意義など	・地域に向けて自然と人のつながりを広げていく視点を持っているか。（パートナーシップの視点） ・一定の公共性を有し、学習の場などとして活用を図っているか。
先進性・話題性など	・特色ある独自の活動を実施しているか。 ・活動地の特徴、特性などがあるか。

■選定された場合の支援実施方法など

- ・支援の詳細については、申請者様（ご担当者様）とご相談のうえ実施します。
- ・物理的支援の対象となる期間は選定結果通知日から平成30年2月28日（水）までです。期間内に発行された領収書にもとづき精算（後払い）します。

- ・ 支援を受けて実施した活動について、報告書（所定様式）の提出をお願いします（平成 30 年 2 月 28 日（水）まで）。その際、物理的支援の対象となった経費の領収書、取り組みの内容がわかる写真の添付が必要です。報告書の様式は、結果通知時にお送りします。

■支援実施の制限について

一般社団法人関東地域づくり協会が平成 29 年度に実施している他の公益助成金を受けている場合は、ご応募いただいても支援を実施できない（採択できない）場合があります。ご不明の点がありましたら「関東・水と緑のネットワーク」事務局までお問い合わせください。

「関東・水と緑のネットワーク」の流れ

募集	<ul style="list-style-type: none">・応募書類を作成し郵送・平成29年6月30日(金)必着
書類審査	<ul style="list-style-type: none">・平成29年8月上旬まで
決定	<ul style="list-style-type: none">・平成29年8月中旬頃までに全応募者へ審査結果を書面で通知します
支援対象となる活動の実施期間	<ul style="list-style-type: none">・平成29年8月(通知日以降)～平成30年2月28日・物品購入、イベント運営など(各主体にて実施)
活動報告書提出	<ul style="list-style-type: none">・選定地での活動について報告書の提出・平成30年2月28日(水)まで
支援金の支払 (支援対象の場合)	<ul style="list-style-type: none">・平成30年3月(予定)・提出された活動報告書の内容確認後、支援金を指定の口座に振り込みます

事務局（応募先）：

（公財）日本生態系協会内

「関東・水と緑のネットワーク」係

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 2-30-20 音羽ビル

Tel.03-5951-0244（代表）

電子メール：100select@ecosys.or.jp